習志野市芸術文化協会

第38回 芸術祭

2022年 **4月16日・17日**

≪習志野文化ホール≫

16日(土) 11 :00～16:30　春の民謡芸能大会
民謡民舞連盟　入場無料　全席指定(無料配布)

17日(日) 12:00～16:00　アロハフェスティバル in 習志野
ハワイアンブリーズ　入場料 300 円　全席指定

習志野文化ホール
≪ホワイエ≫ 10:00～16:00　華道展

4月15日・16日・17日

≪モリシアホール(4階)≫ 10:00～17:00　(初日13:00から/最終日16:00まで)
入場料　無料

絵画展　書道展　陶芸展　蒐集展(切手)　和紙ちぎり絵展

◎特別展示　和紙ちぎり絵　(レインボー学園)
ちぎり絵　(花の実園)

別会場
4月16日・17日　10:00～18:00
≪ モリシア津田沼 1階センターコート ≫
チャリティーバザー　陶芸品

主　　催　習志野市芸術文化協会
後　　援　習志野市教育委員会・(公財)習志野文化ホール
協　　賛　モリシア津田沼
問い合わせ　習志野市芸術文化協会　TEL/FAX　047－475－6821
ホームページ ／ http://www.narashinoshi-geibunkyo

第三十八回 芸術祭 行事案内

文化ホール

春の民謡芸能大会
習志野市民謡民舞連盟　金子　竹千

第38回芸術祭に参加できる事を大変喜ばしく思います。民謡・民舞・歌謡全般を通して、出演者、ご来場者様に楽しんでいただきたいと思います。

日頃の練習成果を存分に発揮し、これからの世代に伝統を継承し続けていただけるよう励んでステージに臨みます。結びに、ご支援、ご協力くださった関係者やスタッフの皆様に心より御礼申し上げます。

有終の美
ハワイアンブリーズ　草深　千沙子

第38回芸術祭が現習志野文化ホールでの最後になるとの事で胸に迫るものがあります。「アロハフェスティバルin習志野」の立ち上げから今回までの幾多の思い出が去来し素晴らしい仲間達に感謝の言葉しかありません。有終の美を飾るべくメンバー一同は全身全霊を傾けて最後のステージに臨みます。

改めてここまでご支援ご協力下さった芸術文化協会の関係者やスタッフの皆々様に心から御礼を申し上げます。

ホワイエ

春の華道展
習志野市華道協会　中西　理香

日本の四季春から初夏に向けて華道協会会員一同が伝統文化を継承しながら「生け花」を展示させて頂きます。

本年は習志野市華道協会創立64年目を迎え会員一同季節の花を「現代花、生華」等をそれぞれの流派の諸先生方の作品を楽しんでいただければと思います。

どうぞ会場が春から初夏に向けての花で「必ず季節がめぐる様に、花が咲きみだれる様に」願い皆様のご来場を心よりお待ち申し上げます。

モリシアホール

絵画展
習美会　中谷　時男

未だ、コロナ禍の厳しい中でありますが、自らを律し、創作活動に励み、継続してきた成果を発表いたします。

最近の社会情勢と高齢化などを考えると、参加者の減少は否めませんが、創作発表の場を大切にし、良い展示会にしたいと思っております。

絵画展
あとりえ菊田　高安　利勝

あとりえ菊田は、主に水彩画を学んでいます。会員は高齢ですが絵を描く気持に衰えはありません。絵を描くときは、より楽しく向き合い、又、コロナ禍でありますが感染予防対策を遵守し、会話（おしゃべり）は、楽しくと心がけています。会員数は、6名と少数ですがそれ故に会員は、講師の教えを密に受けています。

来る四月の芸術祭に多くの方にご来場いただき、私たちの作品をご覧下さい。楽しい出会いを心待ちにしています。

菊田公民館で毎月、第一日曜日と第三日曜日の教室の見学は、大歓迎です。

書道展
書道連盟　吉原　聚堂

コロナがやや少なくなって来たと喜んでいた矢先、オミクロンの感染爆発で今年も万全の注意で開催する事になった。

私も含め書道を永年稽古して芸術祭に出品する様になった会員の方々は高齢者が多い。日頃から外出を控え買物すら取寄せを利用している様子。その中で楽しみにして休まないのは書道の稽古なので、その成果が発表出来る芸術祭の意義は大きい。

切手展
習志野郵趣会　檜垣　廣政

「芭蕉・奥の細道」シリーズ

人生の本質を旅として、無常流転に見た芭蕉の芸術と生涯の集大成。行程約六〇〇里。約一四〇日間に及ぶ芭蕉最後の大旅行。奥の細道の旅は元禄二（一六八九）年深川の住居を処分して決死の旅に出てから三百年。「奥の細道シリーズ」切手全四〇種が昭和六十二（一九八七）年から平成元（一九八九）年にかけて発行された。

切手の製造面と使用面を整理して、消印とカバーで一覧としたコレクションの展示です。

陶芸展
習陶会　白石　治

新型コロナの影響で習陶会の活動も色々な面で制約を受けていますが、昨年あたりから、何とか展示会は開催できるようになりました。

今回の展示会では、色々な制約下での会員の努力の成果を展示できるのを喜んでおります。また、今年は2年間中止を余儀なくされたチャリティバザーも開催します。ぜひご来場のほど、お待ちしております。

みんなで作る和紙ちぎり絵
尾曽　律葉

昨年の芸術祭に初めて参加させていただいたレインボー学園のみなさんは自分たちの作品が展示されている事に大きな喜びを感じたようです。次の作品に向かってマスクをかけながらもワクワクと楽しみ乍ら取り組んでおります。

受け入れて下さった芸文協様には、ありがたく感謝でいっぱいです。今回のみんなで作る和紙ちぎり絵も是非ご覧いただきたくご案内申し上げます。

特別展示

・レインボー学園（希望の虹）
・花の実園

それぞれに仲間たちと心温まる作品を作りあげました。素晴らしいちぎり絵をご覧ください

チャリティーバザー
習陶会

二年間お休みしていましたチャリティーバザーを再開します。

世界で一つのお気に入り陶器が見つかるかもしれません。ぜひご来場ください。